

「死刑制度と良心」

良心はいかに関わるのか？

小原克博講演会

日時：2021年8月21日（土）

午後2:00～4:30（開場1:30）

ゲストスピーチ：

大本教誨師会幹事長 高木日出喜さん

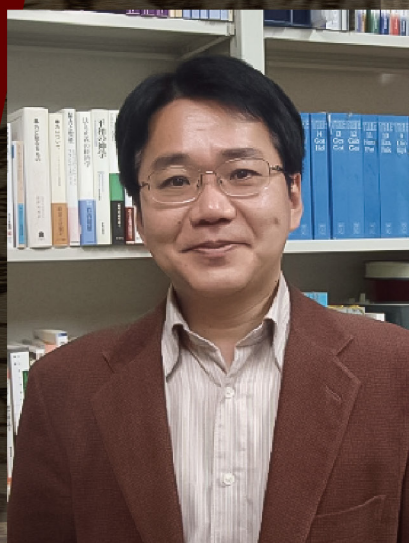
参加費：800円 事前申込不要、定員30名

場所：聖公会大阪聖愛教会 集会室

〒543-0052 大阪市天王寺区大道3-3-20

JR大阪 - 環状線 寺田町駅から徒歩600m

JR天王寺駅から徒歩12分



講師 こはら かつひろ さん

- 1965年大阪府生まれ。
- マインツ大学、ハイデルベルク大学(ドイツ)に留学。
現在、同志社大学神学部教授、良心学研究センター長
- 専門はキリスト教思想、宗教倫理学、一神教研究。
先端医療、環境問題、性差別などをめぐる倫理的課題や、宗教と政治の関係、および、一神教に焦点を当てた文明論、戦争論に取り組む



このQRコードから、
オンライン参加申し込み
フォームに飛びます

主催：公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本
死刑廃止ネットワークセンター大阪

問合せ：osakashihai@amnesty.or.jp 06-6227-8991

アムネスティ・インターナショナルとは

アムネスティ・インターナショナルは、1961年に発足した世界最大の国際人権NGOです。人権侵害に苦しむ人びとの存在を知り、「自分も何かできたら」と願う、1000万人以上の世界中の人びと、一人ひとりによって成り立っています。

ハガキ書きをはじめとする、市民の自発的な行動による人権状況の改善への取り組みが認められ、1977年にはノーベル平和賞を受賞しました。

アムネスティ日本は、アムネスティ・インターナショナルの日本支部として1970年に設立されました。世界中のさまざまな場所で起こっている人権侵害の存在を、国内に広く伝えるとともに、日本における人権の状況を、国内、そして世界に伝えています。

私たちアムネスティ・インターナショナルは、死刑を人権の問題と考えています。

そして、「生きる」という最も基本的な人間の権利を根本から否定する刑罰が、死刑だと考えています。アムネスティは、1977年に「死刑廃止のためのストックホルム宣言」を発表し、「死刑は生きる権利の侵害であり、究極的に残虐で非人道的かつ品位を傷つける刑罰である」として、あらゆる死刑に例外なく反対する姿勢を明確にし、死刑のない世界の実現に向かって活動してきました。死刑廃止を求める世界的声は年々高まり、1991年には国連の死刑廃止条約(自由権規約第二選択議定書)が発効しました。

それから20年あまり経った今日、死刑廃止国は世界の3分の2以上の144カ国になっています。

死刑とは、「生きる」という、すべての人が生まれながらに有する権利を否定する暴力であると、アムネスティは考えています。

どのような形であれ、人が人の命を奪う権利はありません。

この理念に基づき、アムネスティは死刑制度を廃止するよう、各国政府に求めています。

死刑廃止入門セミナーにおいて下さい

死刑廃止ネットワークセンター大阪では、毎月第3木曜日と第3土曜日の2回いずれも

13:30～15:00 大阪事務所において死刑廃止入門セミナーを行っています。

私たちは、死刑は廃止すべきだと考えていますが、決して私たちの考えを皆さんに押しつけようとは思っていません。どなたでも参加できますので、いっしょに考えてみませんか。

・ 場所 公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本 大阪事務所

〒541-0045 大阪府中央区道修町3-3-10 日宝道修町ビル302

(地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅11号出口から徒歩3分)

・ 参加費 300円(25歳以下無料)

・ 要予約 (E-mail: osakashihai@amnesty.or.jp 又は事務所Tel06-6227-8991まで)